

令和7年度 (2025年度) 6月補正予算資料

【概要版】



今治市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。

今治市 総務部総務政策局 財政課

令和7年度 6月補正予算の概要

01 会計別予算規模

(単位：千円、%)

年度 会計名		令和7年度				令和6年度				増減額 (I)= (D) - (H)	増減率 (I)/(H)
		当初予算 (A)	5月までの 補正額 (B)	6月 補正額 (C)	合計 (D) = (A)+ (B)+(C)	当初予算 (E)	5月までの 補正額 (F)	6月 補正額 (G)	合計 (H) = (E)+(F)+ (G)		
一般会計		81,300,000	540,900	529,960	82,370,860	77,700,000	1,704,000	1,084,206	83,643,650	▲ 1,272,790	▲ 1.5
特別会計	用地取得	1,000	0	0	1,000	1,000	0	0	1,000	0	0.0
	墓園事業	51,700	0	0	51,700	50,000	0	0	49,900	1,800	3.6
	船舶交通	272,500	0	0	272,500	262,300	0	0	242,600	29,900	12.3
	港湾事業	444,000	0	0	444,000	333,000	0	0	919,120	▲ 475,120	▲ 51.7
	鉱泉供給事業	11,800	0	0	11,800	12,000	0	0	10,200	1,600	15.7
	駐車場	11,500	0	0	11,500	11,600	0	0	23,100	▲ 11,600	▲ 50.2
	国民健康保険	17,059,000	0	0	17,059,000	17,651,000	0	0	18,094,404	▲ 1,035,404	▲ 5.7
	後期高齢者医療	3,224,000	0	0	3,224,000	3,199,000	0	0	2,746,866	477,134	17.4
	介護保険	19,100,000	0	0	19,100,000	20,179,000	0	0	19,775,219	▲ 675,219	▲ 3.4
小計		40,175,500	0	0	40,175,500	41,698,900	0	0	41,862,409	▲ 1,686,909	▲ 4.0
公営企業会計	水道事業会計	6,832,000	0	0	6,832,000	6,890,000	0	0	6,695,214	136,786	2.0
	簡易水道事業会計	153,600	0	0	153,600	142,600	0	0	397,500	▲ 243,900	▲ 61.4
	工業用水道事業会計	377,400	0	0	377,400	365,600	0	0	343,800	33,600	9.8
	下水道事業会計	10,356,000	0	0	10,356,000	10,616,000	0	0	11,097,066	▲ 741,066	▲ 6.7
	小計	17,719,000	0	0	17,719,000	18,014,200	0	0	18,533,580	▲ 814,580	▲ 4.4
合 計		139,194,500	540,900	529,960	140,265,360	137,413,100	1,704,000	1,084,206	144,039,639	▲ 3,774,279	▲ 2.6

令和7年度 6月補正予算の概要

02 一般会計予算款別一覧表（歳入）

（単位：千円、％）

年度 款	令和7年度					令和6年度					増減額 (I)= (D) - (H)	増減率 (I)/(H)
	当初予算 (A)	5月までの 補正額 (B)	6月 補正額 (C)	合計 (D) = (A)+ (B)+(C)	補正後 構成比	当初予算 (E)	5月までの 補正額 (F)	6月 補正額 (G)	合計 (H) = (E)+ (F)+(G)	補正後 構成比		
01市税	22,063,700			22,063,700	26.8	20,141,840			20,141,840	25.0	1,921,860	9.5
02地方譲与税	566,000			566,000	0.7	562,105			562,105	0.7	3,895	0.7
03利子割交付金	24,000			24,000	0.0	20,000			20,000	0.0	4,000	20.0
04配当割交付金	119,000			119,000	0.1	80,000			80,000	0.1	39,000	48.8
05株式等譲渡所得割交付金	120,000			120,000	0.1	70,000			70,000	0.1	50,000	71.4
06法人事業税交付金	428,000			428,000	0.5	400,000			400,000	0.5	28,000	7.0
07地方消費税交付金	4,240,000			4,240,000	5.1	3,900,000			3,900,000	4.8	340,000	8.7
08ゴルフ場利用税交付金	22,000			22,000	0.0	20,000			20,000	0.0	2,000	10.0
09環境性能割交付金	60,000			60,000	0.1	50,000			50,000	0.1	10,000	20.0
10地方特例交付金	120,000			120,000	0.1	685,000			685,000	0.9	△ 565,000	△ 82.5
11地方交付税	18,770,000			18,770,000	22.8	19,840,000			19,840,000	24.6	△ 1,070,000	△ 5.4
12交通安全対策特別交付金	14,400			14,400	0.0	17,200			17,200	0.0	△ 2,800	△ 16.3
13分担金及び負担金	273,311			273,311	0.3	277,176			277,176	0.3	△ 3,865	△ 1.4
14使用料及び手数料	1,357,077			1,357,077	1.6	1,388,035			1,388,035	1.7	△ 30,958	△ 2.2
15国庫支出金	11,607,426	472,000	50,492	12,129,918	14.7	10,677,816	1,704,000	402,276	12,784,092	15.9	△ 654,174	△ 5.1
16県支出金	6,340,935	1,400	964	6,343,299	7.7	5,925,371		59,106	5,984,477	7.4	358,822	6.0
17財産収入	223,665			223,665	0.3	146,483			146,483	0.2	77,182	52.7
18寄附金	3,065,571			3,065,571	3.7	1,823,611			1,823,611	2.3	1,241,960	68.1
19繰入金	2,763,680		291,991	3,055,671	3.7	2,690,508		42,734	2,733,242	3.4	322,429	11.8
20繰越金	2,388,908	50,000	88,783	2,527,691	3.1	2,755,639		219,990	2,975,629	3.7	△ 447,938	△ 15.1
21諸収入	1,765,927		34,330	1,800,257	2.2	1,650,516		247,500	1,898,016	2.4	△ 97,759	△ 5.2
22市債	4,966,400	17,500	63,400	5,047,300	6.1	4,578,700		112,600	4,691,300	5.8	356,000	7.6
合計	81,300,000	540,900	529,960	82,370,860	100.0	77,700,000	1,704,000	1,084,206	80,488,206	100.0	1,882,654	2.3

03 一般会計予算款別一覧表（歳出）

（単位：千円、％）

年度 款	令和7年度					令和6年度					増減額 (I)= (D) - (H)	増減率 (I)/(H)
	当初 (A)	5月までの 補正額 (B)	6月 補正額 (C)	合計 (D) = (A) + (B) + (C)	補正後 構成比	当初 (E)	5月までの 補正額 (F)	6月 補正額 (G)	合計 (H) = (E) + (F) + (G)	補正後 構成比		
1 議会費	403,827			403,827	0.5	424,300			424,300	0.5	▲ 20,473	▲ 4.8
2 総務費	8,186,138		13,100	8,199,238	10.0	8,022,713		6,700	8,029,413	10.0	169,825	2.1
3 民生費	32,447,056	490,900	1,070	32,939,026	40.0	30,052,572	1,704,000	460,772	32,217,344	40.0	721,682	2.2
4 衛生費	5,451,284	31,000		5,482,284	6.7	5,252,824		313,300	5,566,124	6.9	▲ 83,840	▲ 1.5
5 労働費	276,315			276,315	0.3	276,497			276,497	0.3	▲ 182	▲ 0.1
6 農林水産業費	2,392,390	2,000	64,608	2,458,998	3.0	2,528,808			2,528,808	3.1	▲ 69,810	▲ 2.8
7 商工費	3,625,644		42,251	3,667,895	4.5	3,024,158		40,000	3,064,158	3.8	603,737	19.7
8 土木費	8,532,389		41,000	8,573,389	10.4	9,109,046		35,000	9,144,046	11.4	▲ 570,657	▲ 6.2
9 消防費	3,614,748	17,000	37,930	3,669,678	4.5	3,264,662		5,200	3,269,862	4.1	399,816	12.2
10 教育費	9,487,025		330,001	9,817,026	11.9	7,635,348		223,234	7,858,582	9.8	1,958,444	24.9
11 災害復旧費	5,500			5,500	0.0	5,400			5,400	0.0	100	1.9
12 公債費	6,846,684			6,846,684	8.3	8,073,672			8,073,672	10.0	▲ 1,226,988	▲ 15.2
13 諸支出金	1,000			1,000	0.0	30,000			30,000	0.0	▲ 29,000	▲ 96.7
14 予備費	30,000			30,000	0.0	30,000			30,000	0.0	0	0.0
合計	81,300,000	540,900	529,960	82,340,860	100.0	77,700,000	1,704,000	1,084,206	80,488,206	100.0	1,852,654	2.3

令和7年6月定例市議会提案主要事業

(単位: 千円)

特 定 財 源

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

【一般会計】 529,960千円
※再掲除く

I 直面する課題への対応 20,562千円
＜令和7年今治市林野火災への対応等＞

◎ 1 被災地域周辺の応急対応経費【防災危機管理課】 15,000
被災地域周辺の支障木や土砂の撤去等、二次災害を防止するための対応等経費

- ・朝倉緑ヶ丘団地周辺 支障木伐採
- ・郷桜井一の谷水路 土砂撤去 等

◎ 2 被災者生活再建支援利子補給金【市民参画課】 320
林野火災により被災した世帯が生活再建に係る資金として、金融機関が貸付する災害復旧ローンの利子相当額を市が助成するもの

対象者 令和7年今治市林野火災の罹災証明のある住家が全焼した一般世帯のうち、金融機関から災害復旧ローンの融資を受ける者
対象となる借入限度額 5,000千円
対象となる借入期間 10年以内
補助率 10/10

＜債務負担行為予算＞（令和7年度－令和17年度） 支出予定額1,688千円

◎ 3 被災事業者再建支援利子補給金【産業振興課】 1,362
林野火災により被災した市内中小企業者等が事業再建に係る資金として、金融機関等から融資を受けた場合に、その利子相当額を市が助成するもの

①災害貸付

対象者 令和7年今治市林野火災で被災した中小企業者等のうち、金融機関等から災害復旧貸付での融資を受ける者
対象となる借入限度額 30,000千円
対象となる借入期間 5年以内
補助率 10/10
対象機関 日本政策金融公庫、中小企業基盤整備機構

②中小企業資金融資貸付（市融資制度）

対象者 令和7年今治市林野火災で被災した中小企業者等のうち、今治市中小企業資金融資制度を利用して融資を受ける者
制度区分 中小企業経営安定化資金
対象となる借入限度額 10,000千円
対象となる借入期間 5年以内
補助率 10/10
対象機関 市内金融機関

＜債務負担行為予算＞（令和7年度－令和12年度） 支出予定額12,844千円

4 災害対応に要した経費【防災危機管理課】 1,950 県(10/10) 750
(1) 令和7年4月以降の災害対応業務に従事した職員の人件費 1,200
(2) 避難所で使用した災害備蓄毛布のクリーニング及び再梱包経費 750

◎ 5 令和7年今治市林野火災を踏まえた災害対策の充実・強化 1,930
(1) 大規模災害対応課題等検証会議の開催【防災危機管理課】 200
林野火災を経験することで浮き彫りとなった課題等について、外部から招聘する有識者とともに検証等する会議を開催し、大規模災害に向けた備えの充実、強化を図ろうとするもの

(2) 災害時リアルタイム情報共有システム導入検証事業 1,730
【防災危機管理課、消防総務課】
災害発生時に現場の状況を迅速に把握、共有するためのソリューションの導入に向け、その有効性等について調査、検証を行うもの

【参考】

○ これまでに計上した令和7年今治市林野火災対応関係予算（専決処分） 100,900

(1) 全焼家屋等解体撤去費用補助金	10,000
(2) 事業用建屋等解体撤去費用補助金	21,000
(3) 被服、寝具その他生活必需品の給与又は貸与	200
(4) 災害援護資金の貸付	17,500
(5) 林野火災復旧計画書策定業務委託	2,000
(6) 災害ボランティア運営経費	1,200
(7) 消防用ホースの補充	17,000
(8) その他（避難所対応経費等）	32,000

○ 義援金・寄附金（令和7年3月26日－5月26日）

(1) 義援金	52,163
被害を受けた方の生活再建等を支援するため、配分委員会で決定した配分基準に基づき被災者へ直接配分するもの	
(2) 支援金	76,082
復旧、復興のために今治市が実施する事業に活用するもの	

Ⅱ 「考動する市役所」がある『まち』に

<スマートシティ今治（デジタル化）の推進>

※再掲除く

◎ 6 デジタル活用による利便性向上・業務効率化	19,800
罹災証明迅速化ソリューションの導入〔資産税課〕	19,800 ※21の再掲

Ⅲ 人が元気になる『まち』に ～ひとりひとりが輝く今治の創出～

2,600千円

<共生社会の充実>

◎ 7 共に生きる社会づくり事業〔市民参画課〕	2,600
多文化共生社会の実現に向けたアンケート調査	2,600
誰もが住み続けたい「輝くまち」を実現するために、外国人居住者を対象にアンケートを実施し、潜在的ニーズの掘り起し等をしようとするもの	

対象者：3,300人程度（うち外国人労働者2,500人、それ以外の外国人居住者800人）

実施方法：（外国人労働者）所属会社や監理団体を訪問し、実施

（上記以外の外国人居住者）郵送により実施

Ⅳ 産業に活力を与える『まち』に

43,748千円

～瀬戸内クロスポイント構想のさらなる推進～

<i. i. imabari!のパワーアップ>

◎ 8 「×いまばりLab.」（仮称）の開設及び企画運営〔i. i. imabari!推進課〕	8,500	国(1/2)	4,250
期間限定で東京に本市の魅力的なコンテンツを発信する拠点を開設し、首都圏における訴求力・営業力などを高めることで、更なる「今治ファン」の獲得に繋げようとするもの			
場所・時期（予定）7月：渋谷サクラステージ、11月：未定			
事業内容			
①魅力的なコンテンツの紹介（地場産品、企業、観光、移住情報など）			
②地元企業のPRイベントの開催			
③バイヤー・百貨店への商品案内及び商談会の開催			
④市内企業と首都圏及び周辺地域の企業とのコラボ商品の企画・開発			
⑤いまばりの集いなどの機会を捉えた新たな地場産品の紹介			

<新・今治のみなとづくり・まちづくり>

◎ 9 愛媛大学海事産業コース創設機運醸成シンポジウム〔海事都市今治推進課〕	1,000
令和8年度から愛媛大学工学部に海事産業特別コースが創設されるのを受けて、機運を醸成するためのシンポジウムを開催するもの	

<強い農・林・水産業づくりの推進>

(単位：千円)

特 定 財 源

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

- ◎ 10 野菜広域選果施設整備支援事業【農林水産課】 9,654
 県内の野菜の広域選果及び物流体制の再編のために行われる新たな広域選果集出荷施設の整備を支援することで、市内生産者の負担軽減と持続可能な生産体制の維持を図るもの

実施主体 愛媛野菜広域事業コンソーシアム
 実施場所 伊予郡松前町鶴吉地区
 機能 ①広域選果場機能（とまと・なす・きゅうり）
 ②県域販売センター設置による一元分荷、出荷、配車等の物流体制機能
 利用団体 6 J A（おちいまばり、松山市、えひめ中央、愛媛たいき、ひがしうわ、えひめ南）
 補助率 国 1/2、県 1/10、市町 1/10（※）
 ※各市町の負担割合は、過去 3 年間の出荷等実績を基に算出
 対象市町 13市町（今治市、東温市、松山市、松前町、砥部町、伊予市、内子町、大洲市、西予市、宇和島市、松野町、鬼北町、愛南町）

- 11 有機野菜等面積拡大支援事業費補助金【農林水産課】 320 県(事業費×1/3) 214
 有機農業の取組面積の拡大等を図ることを目的として、市内有機農家を対象に、省力化や面積拡大に資する農業機械の導入を支援しようとするもの

実施主体 市内有機農家（2名）
 事業内容 ジャガイモ堀り機 1 台、背負い式草刈機 1 台
 事業費 643千円
 助成額 320千円（県214千円、市106千円）

<「住み続けられる」魅力あるまちづくり>

- ◎ 12 物産観光プロモーション促進事業【観光課、i.i.imabari!推進課】 21,274 国(1/2) 10,537
 物産・観光分野における興味関心層を相互の分野に誘導するプロジェクトなどを実施するとともに、マーケティングデータを分析・活用し、新たな需要創出や誘客促進に取り組むもの

《事業内容》

- ①物販・観光に係るECサイト上に特設ページをそれぞれ開設し、本市の魅力やコンテンツをPR
- ②物産観光消費のクロスユース（相互利用）誘発キャンペーンを実施
 - ・宿泊者 ⇒ 物産購入に係るインセンティブ付与 ⇒ 本市特産品の購買意欲を高める
 - ・物産購入者 ⇒ 宿泊に係るインセンティブ付与 ⇒ 本市への誘客
- ③アンケート調査による消費者の行動特性・ニーズの把握・分析
- ④購買データに基づく地場産品の販売戦略の検討
- ⑤宿泊施設の現場改善のための専門家による伴走支援

- ◎ 13 インバウンド受入体制支援整備事業【観光課】 3,000
 インバウンド受入環境の整備に取り組む市内事業者を支援することで、本市を訪れる外国人観光客等の利便性や快適性の向上を図り、誘客促進や多文化共生社会の実現に向けた環境整備を促進しようとするもの

補助対象者 市内飲食店、宿泊施設、観光関連施設
 補助率 1/2（1件につき上限150千円）
 補助対象経費 ①自社ホームページ等の多言語化表記に係る費用
 ②翻訳機や電子決済機器の導入費用（運用費用は除く）
 ③グーグルビジネスプロフィール等登録代行料
 ④無料公衆無線LAN環境の整備費用
 ⑤ハラル、ビーガン対応費用

V 輝く『まち』に ～ 「今治時間」のあるまちへ～ 358,616千円

<「瀬戸内の世界都市」づくり>

- 14 魅力都市創生事業【魅力都市創生課】 10,500

(単位：千円)

特 定 財 源

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

- ◎ (1) 都市再生協議会の設置 600
官民連携による中心市街地まちづくりを推進するために、公共公益施設の整備等に関する計画の作成やプロジェクトの事業化に向けた調整、関係者間の合意形成など、事業を実施していく上で中核的な役割を担う協議会を設置しようとするもの
- ◎ (2) 広小路再編整備に向けた交通量調査 1,300
県市連携による広小路（県道今治港線）の街路空間の再構築に向けた検討に必要な基礎データを取得するため、交通量調査を実施しようとするもの
- ◎ (3) まちづくりシンポジウムの開催 3,000
中心市街地ランドデザインの周知や、今後推進していくまちづくりに対する機運の醸成を図ることを目的として、シンポジウムを開催しようとするもの
- ア コンパクトで人にやさしいまちづくり（仮題）
『健康・医療・福祉都市づくり』に向けた専門家による基調講演及びパネルディスカッションの実施
- イ WALKABLE PORT CITYの実現に向けて（仮題）
ウォーカブルシティ（「人中心」の公共空間への転換）の専門家による基調講演及びパネルディスカッションの実施
- ◎ (4) エリアマネジメントの推進 5,600
国の地域力創造アドバイザー制度を活用して招聘する外部専門家の助言や指導を受けながら、中心市街地の持続的な賑わい創出と交流促進に向けて、エリア活性化のための方策検討のほか、民間主体のまちづくりを推進する仕組みやその担い手づくりに取り組むもの
- 事業内容 ①エリア活性化に向けた方策の検討
②エリアマネジメントの仕組みと事業内容に関する検討
③関係機関の連携・役割分担・活動統治に関する検討
④エリアマネジメント組織の設立と担い手に関する検討

15 公共道路改良事業〔道路課・用地管理課〕

41,000

国(1/2)

18,500

社会資本整備総合交付金の内示に伴う事業費の補正

市債

16,600

事業概要

(1) 高地延喜線（阿方工区）

道路改良工事 L=100.0m

10,000

(2) 今治駅高橋線（小泉工区）

用地購入 一式

31,000

<アート&カルチャー&スポーツで夢中になれるまちづくり>

◎ 16 サンライズ系山エリア一体的利用に向けたアドバイザー業務

〔サイクルシティ推進課〕

サンライズ系山及び周辺市有地の一体的利用に向けた方策検討を進めるにあたり、専門家等によるサポート体制を構築しようとするもの

<債務負担行為予算>6,270千円（R7年度～R8年度）

(単位：千円)

特 定 財 源

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり

◎ 17	ナショナルサイクルルートを活用したプレミアムインバウンドツアー造成事業 【サイクルシティ推進課】 世界に誇るナショナルサイクルルート（NCR）を有する県外2自治体と連携し、各NCRを巡るプレミアムなインバウンドツアープログラムの造成に取り組むことで、しまなみ海道と地域資源の更なるブランド力向上を図ろうとするもの 総事業費 16,200千円（内、今治市分5,400千円） 実施主体 第1次NCRサイクルツーリズム推進協議会 連携自治体 今治市（しまなみ海道サイクリングロード） 茨城県土浦市（つくば霞ヶ浦りんりんロード） 滋賀県守山市（ピワイチ）	5,400	諸収入	4,330
◎ 18	万博パナマナショナルデー交流事業【観光課】 大阪・関西万博のパナマナショナルデーにおいて、今治・パナマの伝統芸能を披露し、姉妹都市であるパナマ市との友好関係の促進を図るとともに、本市伝統芸能の魅力を世界に向けて発信しようとするもの 事業内容 万博ナショナルデー（9月6日）においてパナマブースで「継獅子」とパナマ伝統舞踊の共演	1,715		
19	しまなみアートミュージアム魅力発信事業【文化振興課】 村上海賊PRキャラクター等を活用した多角的なプロモーションを展開することで、しまなみ海道沿線に点在する文化施設への関心を高め、交流人口の拡大・地域経済の活性化に繋げようとするもの 事業内容 ①村上海賊PRキャラクターを活用したプロモーション展開 ②インフルエンサー等を活用した映像制作等	8,010	国(1/2)	4,005
20	FC今治サッカー専用スタジアム建設事業費補助金（ふるさと納税制度活用事業）【スポーツ振興課】 ふるさと納税制度を活用した、今治市「FC今治サッカー専用スタジアム建設」プロジェクトに基づき、スタジアム建設事業（約40億円）に要した費用の一部を助成しようとするもの 事業主体 （株）今治・夢ビレッジ 事業内容 FC今治サッカー専用スタジアム建設事業に要するものとして 事業主体が建設事業者に支払った経費の一部を助成 補助金累積額 951,493千円（R2～R6年度におけるふるさと納税寄附を活用）	291,991	基金繰入金	291,991
VI しやなかで強靱な『まち』に ＜安全・安心なまちづくり＞		74,434千円	※再掲除く	
◎ 21	罹災証明迅速化ソリューションの導入【資産税課】 南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、住家の被害認定調査支援システムを県内他市町と共同して構築することで、被災後に必要となる罹災証明書の発行に要する時間の大幅な短縮を図ろうとするもの 事業費（システム構築） 143,429千円（内、今治市分：19,800千円） 参加自治体 今治市、松山市、八幡浜市、新居浜市、大洲市、伊予市、四国中央市、東温市、久万高原町、砥部町、内子町、伊方町	19,800	国(2/3)	13,200
◎ 22	大規模災害対応課題等検証会議の開催【防災危機管理課】	200	※5の再掲	
◎ 23	災害時リアルタイム情報共有システム導入検証事業 【防災危機管理課、消防総務課】	1,730	※5の再掲	
24	県営土地改良事業費【農業土木課】	9,634	市債	1,800

◎新規施策 ○準新規施策 ☆拡充施策 ※再掲あり (単位：千円)			特 定 財 源	
県営土地改良事業（歌仙地区）の期間延長に伴う事業費の補正 ①基幹水利ストックマネジメント事業委託料 ②基幹水利ストックマネジメント事業負担金				
			5,884	
			3,750	
25	農業用施設管理費〔農業土木課〕 歌仙ダムに堆積した土砂の浚渫により有効貯水量及び洪水調節機能を確保すること とで下流域の氾濫被害リスクを軽減しようとするもの 事業概要：歌仙ダム浚渫工事 一式	45,000	市債	45,000
VII その他 30,000千円				
26	健康管理費〔学校教育課〕 日本スポーツ振興センター共済給付金を遺族へ給付しようとするもの	30,000	諸収入	30,000